

令和6年度 第4回 蒲小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年1月29日（水）13:00~14:45
- 2 開催場所 浜松市立蒲小学校 ポプラールーム
- 3 出席委員 稲垣 邦圓、長谷川 由美子、宮下 まゆみ、名倉 善郎、早川 奈穂子、名波 久子
- 4 欠席委員 原 利夫、仲村 ひろみ
- 5 オブザーバー 平野 悦司（蒲協働センター所長）
- 6 学 校 内山 圭子（校長）、中島 利美（教頭）、磯部 真代（教頭）、北村 宏樹（主幹教諭）、磯部 陽子（CSディレクター）、石崎 慶子（校務アシスタント）
- 7 教育委員会 鈴木 陽子（教育総務課）
- 8 傍 聴 者 1人
- 9 会議録作成者 CSディレクター 磯部 陽子
- 10 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、名倉委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- (1) 学校関係者評価について
- (2) 来年度の学校運営の基本方針について
- (3) 学校運営協議会の自己評価について

12 会議記録

司会の磯部教頭から、委員総数8人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

<学校から>

- ・令和7年度蒲小学校学校経営構想（案）（内山校長）
- ・「咲かそう 蒲桜プロジェクト」について（内山校長）
- ・令和6年度蒲小学校学校評価報告書について（北村主幹教諭）
- ・後期のコミュニティ・スクールの活動報告（磯部CSディレクター）

(1) 学校関係者評価について（「いじめ防止基本方針」についてを含む）

議長の指示により、学校から、別紙資料に基づき、学校関係者評価について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・教師アンケートで、ルールを守り、けがや事故なく安全に生活しているという項目が低い、けがの人数は1学期と比べてどうか。（早川委員）
- ・遊びに夢中になっていて、けがをしているのか。（名倉委員）
- ・以前と比べると運動量が少ないから、手を先につく児童が少ないのではないか。（稲垣委員）

- ・困ったときに先生に相談できるという項目でいじめは、あるのか。(名倉委員)
- ・人の話をよく聞こうとする、の項目が低い。支援に入った時、先生の話を聞いていない児童やコミュニケーションが苦手な児童が多く、パソコンやタブレットばかりではコミュニケーションが不足するのではないか。(宮下委員)

委員の発言をうけて

- ・依然として保健室のけがでの利用者は多い。休み時間にふざけてけがをしたり、体育の授業でけがをしたりしている。昼休みが終わり、運動場から教室に戻る際に、6年生が下級生に上手に声を掛けている。昼休みの見守りボランティアは、ありがたい。

(2) 来年度の学校運営の基本方針について

議長の指示により、学校から、別紙資料に基づき、来年度の学校運営の基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・職員との話し合いをする場を来年度は持ちたい。(名倉委員)
- ・委員会活動で朝早く学校へ行かなくてはならない児童がいるので、委員会活動の見直しをお願いしたい。(早川委員)
- ・登校時間は、時刻をはっきり明記した方が、分かりやすくて良い。(宮下委員)
- ・同じ町内でも学校までの距離に違いがあるので、実際にどのくらい登校時間がかかるのか把握する必要がある。(稲垣委員)

委員の発言をうけて

- ・来年度は、朝の委員会活動は行わず、子供たちが、安全に落ち着いて一日のスタートを切ることができるように取り組んでいく。
 - ・朝の登校時間は、7:35～8:00の間とするように検討していく。
- 協議の結果、全員異議なくこれを了承した。

(3) 学校運営協議会の自己評価について

<評価項目1>学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- ・グラウンドデザインを提示していただいて、協力することができた。(早川委員)
- ・学校からの資料や説明が十分理解でき、意見交換もできた。(長谷川委員)

<評価項目2>学校支援活動について熟議を進めることができたか。

- ・支援の輪がひろがって、成果が出た。(宮下委員)
- ・児童が地域の方の顔を覚え、地域に開かれた学校となっていくとよい。(名波委員)
- ・資料や説明について十分に意見交換ができた。今後は、どうボランティア活動を広げていくかが課題だと思う。(宮下委員)
- ・民生委員の活動の中で、昼休みの見守りボランティアを引き受けてくれる地域の方がいた。役立てて良かった。(名倉委員)

- ・協議を進めた成果が出始めている。(稲垣委員)

<評価項目3>協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

- ・学校だよりやブログでの発信だけでなく、校内にブログ記事や写真を掲示してくれてうれしい。(宮下委員)
- ・学校だよりにブログのQRコードを添付したほうが良い。(早川委員)
- ・学校だよりやコミスクだよりなど、地域にも回覧されていて十分発信できている。(名倉委員)

<評価項目4>来年度の目標(取組の重点)

- ・学習ボランティアでは、事前に先生と話をして、授業内容などを踏まえた上でどこまで支援するのか、留意する点など、徹底したほうが良い。(宮下委員)
- ・蒲小学校に在籍している先生方にも、限られた期間なので蒲地区の良いところを知ってもらえる場を作りたい。(稲垣委員)
- ・今年度を踏まえて、さらに充実したものにしていきたい。(名倉委員)
- ・活動の活性化を図っていきたい。(早川委員)

1.3 その他報告事項

学校支援コーディネーターより、研修会の報告(名波委員)

- ・どのような支援が必要か、職員と連携し、話し合いをもち、進めていきたい。
- ・研修の中で、児童の姿勢の悪さを指摘する声が挙がった。体を鍛えて姿勢を正していくことが必要。
- ・地域のことをもっと知るために、児童と一緒に防災倉庫の点検をすることもよいのではないかと。何が入っているか、何をどう使うかを知ることが大切。
- ・小学校で教育し、中学校では実践。児童の良いところを見て褒めて育てていくことが大切。